



公 告

公告第135号
平成24年12月3日契約担当官
航空自衛隊第83航空隊
会計隊長 半田 深粹

下記により入札を実施するので「入札及び契約心得」を熟知のうえ参加されたい。

記

1. 契約方式 一般競争契約
2. 入札事項
 - (1) 件 名 第620他空調設備補修工事
 - (2) 工事場所 航空自衛隊那覇基地
 - (3) 工 期 平成25年1月9日～平成25年3月29日
3. 入札場所 航空自衛隊那覇基地会計隊入札室
4. 入札日時 平成24年12月19日(水) 13時30分
5. 参加資格
 - (1) 装備施設本部の資格決定通知書の交付を受けた者のうち、「管」の資格を有する者。
 - (2) 契約担当官等から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (3) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続していない者。
 - (4) 入札後、契約を締結するまでの間に都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している者とは、契約を行わない。
6. 保証金 入札保証金：免除 契約保証金：免除
7. 入札方法 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の5%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は課税業者又は免税業者を問わず見積もった金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
また、本件の入札は郵便入札を可とするが、その場合は平成24年12月18日(火)までに航空自衛隊那覇基地会計隊契約班に必着とする。
8. 入札の無効 入札参加資格のない者による入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
9. 契約書の作成 有
10. 契約条件 航空自衛隊標準契約条項及び適用契約条項を参照のこと。
11. 契約条項提示場所 航空自衛隊那覇基地会計隊事務室
12. 契約方法 確定契約
13. 落札決定方式 総額決定
14. その他
 - (1) 入札説明会 無
 - (2) 入札参加希望者は、平成24年12月18日(火)までに必ず航空自衛隊那覇基地会計隊契約班に資格決定通知書の写しを提出し、入札書類等を受領すること。
 - (3) 入札保証金の納付を免除してあるが、落札者が契約を結ばないときは、入札保証金相当額を徴収する。
 - (4) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準を下回っている場合は、予決令第86条の調査を行うので、協力しなければならない。
本書記載事項の詳細については航空自衛隊那覇基地会計隊契約班 野中 まで。
電話番号 098-857-1191 内線3532・3533

工 事 仕 様 書

- 1 工事件名 #620他空調設備補修工事
 2 工事場所 航空自衛隊 那覇基地
 3 工事概要

対象建物	工 事 内 容
#620	空調室ダクト補修
#640	空調機補修（室外機部品交換）
#75	
#1910	屋外冷温水管補修（保温材取替）

4 一般事項

- (1) 本工事は、本仕様書による他、次の関連規定により施工するものとする。
 ア 公共建築改修工事標準仕様書 平成22年版（機械設備工事編）
 イ 公共建築工事標準仕様書 平成22年版（機械設備工事編）
- (2) 本工事施工にあたっては、本仕様書に明記なき事項といえども技術的に当然施工すべき事項は契約相手方の負担において実施するものとする。
- (3) 設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督官と協議するものとする。
- (4) 現場代理人は、工事現場の整理整頓に心がけ、風紀、衛生及び安全の管理並びに火災及び盗難の事故防止に万全を期するものとする。
- (5) 入出門及び車両運行等基地内での行動は、基地諸規則及び監督官の指示に従うものとする。
- (6) 基地内の在来施設の保護には十分注意を払うものとし、万一不注意により破損した場合は、契約相手方の負担において原型に復旧するものとする。
- (7) 工事に必要な書類は、監督官の指示する様式で期日までに提出するものとする。
- (8) 工事に必要な水及び電気は官側が負担するものとする。

工事関係者以外不許複製

件 名	#620他空調設備補修工事		
図面名称	仕様書①	番 号	1/12
縮 尺		年 月 日	24.11.14
	施設隊長	総括班長	担 当
			
航空自衛隊 那覇基地 施設隊			

5 特記事項

(1) 仮設工事

- ア 既存施設部分、工事的目的物の施工済み部分等について、汚染又は損傷しないよう適切な養生を行う。
- イ 当該工事に関する部分の整理清掃及び後片付けを、資材搬入経路を含め入念に行うものとする。
- ウ 足場は作業に適したものを選定するものとする。

(2) 撤去工事

- ア 本工事の施工にあたり、事前に監督官と工程等を十分協議した上で、撤去工事を行うものとする。

- イ 既設空調機は、冷媒用フロンを大気中に放出しないように、フロン回収専門業者により適正に抽出回収を行うこと。回収した冷媒用フロンはフロン破壊処理業者により破壊処理を行い、「委託確認書」、「引取証明書」及び「破壊処理証明書」を監督官に提出する。（#75の空調機については、冷媒ガス漏れのためフロン回収無しとする。）。

(3) 空調補修工事

- ア 図面の交換部品表に示された部品の交換を行うものとする。
- イ 使用する熱交換器は、耐塩防錆処理を施すものとし、製造メーカー又は防錆処理業者が発行する証明書を監督官に提出するものとする。
- ウ 部品の交換後、耐圧試験を行い、冷媒系統に漏れがないことを確認する。
- エ 作業終了後、試運転を実施し空調機の作動状況を確認すること。試運転の結果、不具合がある場合、原因を探求し、監督官に報告するものとする。

(4) ダクト補修工事

- ア #620の2F空調室のダクト（図示）を新品に取替えるものとする。
- イ ダクトは空気の通風抵抗、漏れ量、騒音及び振動が少なく、かつ、ダクトの内外差圧により変形を起こさない構造とする。
- ウ ダクトの材質は亜鉛鉄板製とし、板厚は0.8mmとする。
- エ 吊り金物は既設品を再使用可とする。
- オ 外気取入ガラー（OAG）は、雨水の浸入を防止できる構造で、かつ、雨水が浸入した場合に屋外に水が溢れる構造とする。
- カ ダクトの塗装は下表による。

塗装箇所	塗装の種類	塗り回数			備考
		下塗り	中塗り	上塗り	
露出	調合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
内面	調合ペイント（黒、つやけし）	—	1	1	

(5) 保温工事

- ア #1910の屋外冷温水管の保温材を新品に取替えるものとする。
- イ 既設配管は継続使用とする。ただし、蒸気管（屋外部分）は保温材、配管共に撤去するものとする。
- ウ 保温の種類は下表による。

区分	保温の種類	施工箇所
給湯管	$e_2 \cdot (I) \cdot (D) \cdot I$	屋外露出
冷水管	$E_2 \cdot (I) \cdot (D) \cdot III$	

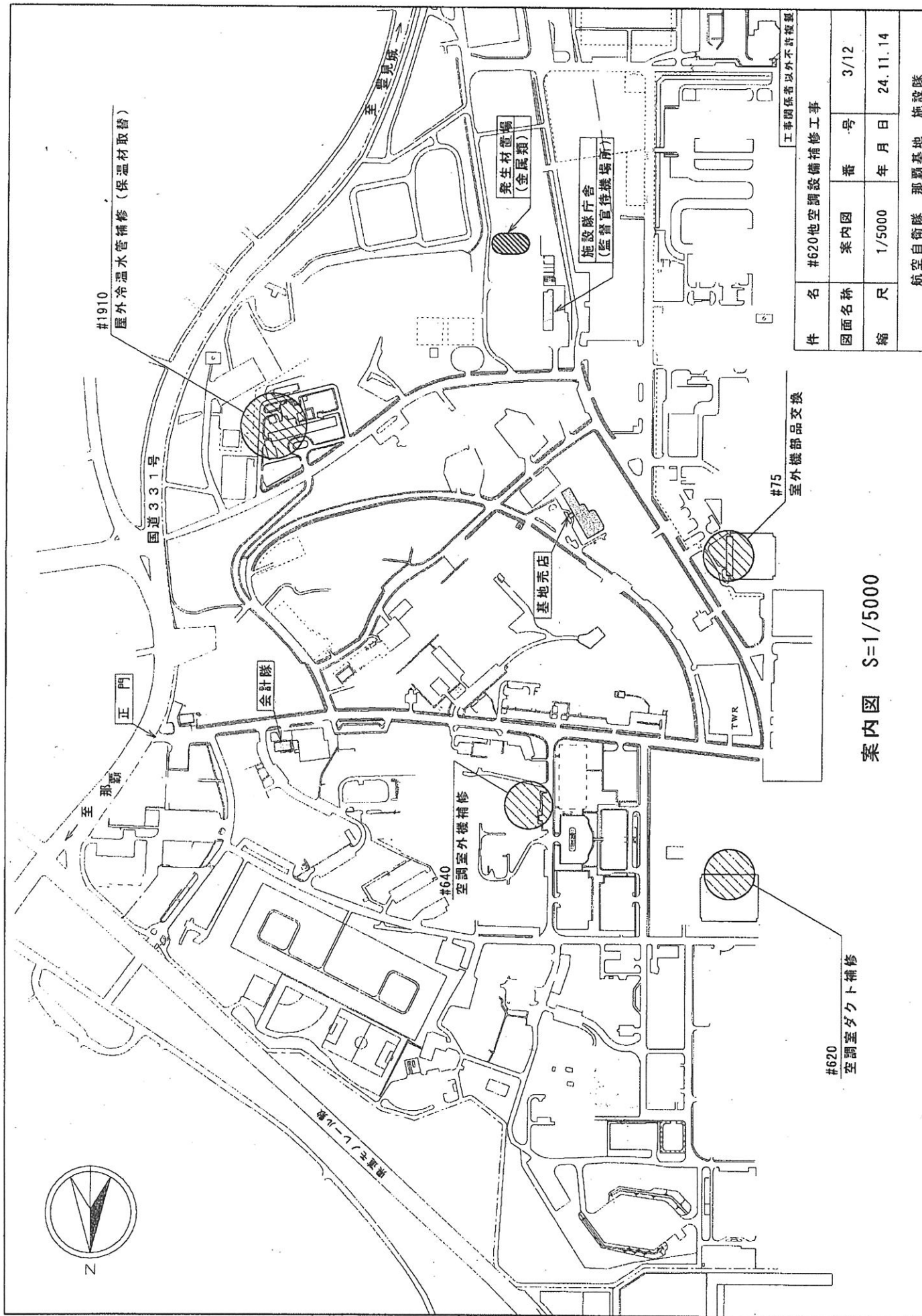
(6) 機材の品質等

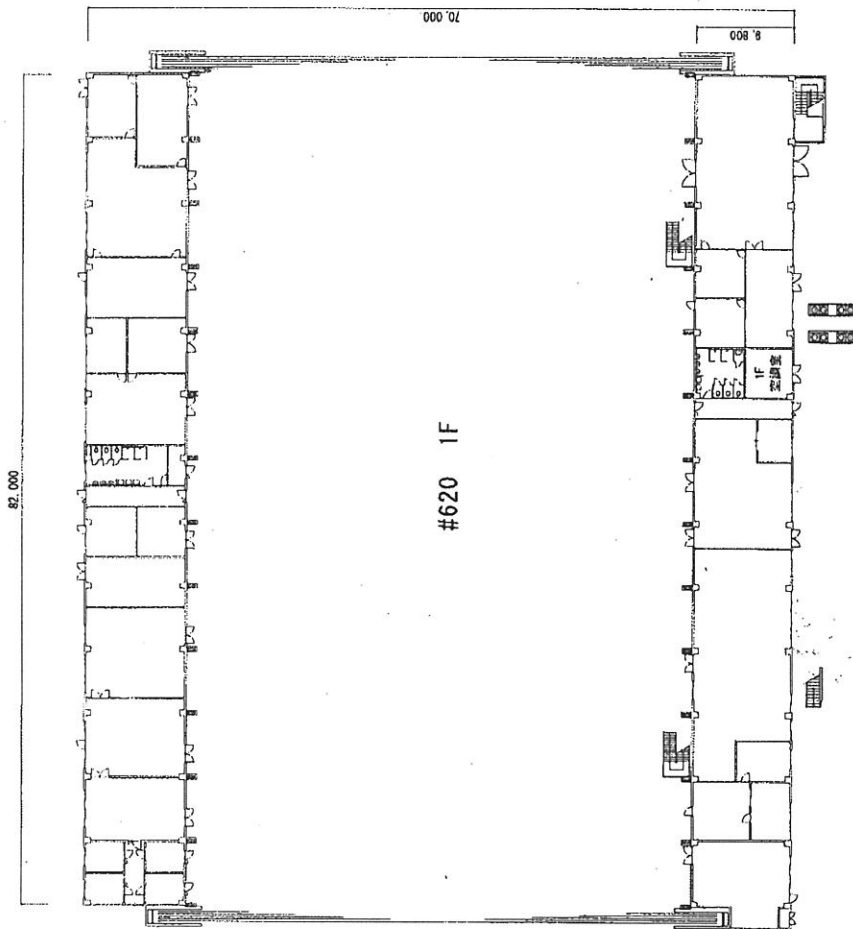
- 工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所用の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及び製造者は、次のア～カの事項を満たすものとする。
- ア 品質及び性能に関する試験データが完備されていること。
- イ 生産施設及び品質の完備が適切に行われていること。
- ウ 安定的な供給が可能であること。
- エ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
- オ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
- カ 販売、保守等の営業体制が整えられていること。
- なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料の写しを監督官に提出して承諾を受けること。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合はこの限りではない。

(7) 発生材の処理

- ア 発生材のうち金属類は、基地内発生材置場（図示）に整理整頓して集積し、発生材調書を監督官に提出する。
- イ 金属類以外の発生材は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等に基づき適切に処理し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を監督官に提出する。
- (8) その他
- 火気を使用する場合は、事前に「火気使用申請書」を提出するものとする。

工事関係者以外不許複製				
件名	#620他空調設備補修工事			
図面名称	仕様書②	番号	2/12	
縮尺		年月日	24.11.14	
航空自衛隊 那覇基地 施設隊				

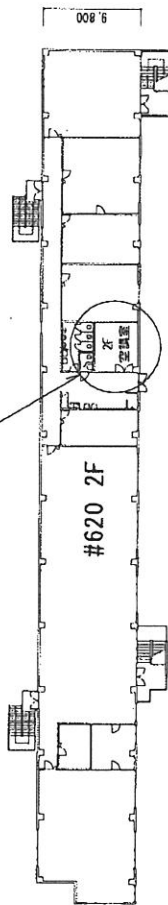




#620 1F

#620 1F 平面図 S=1/500

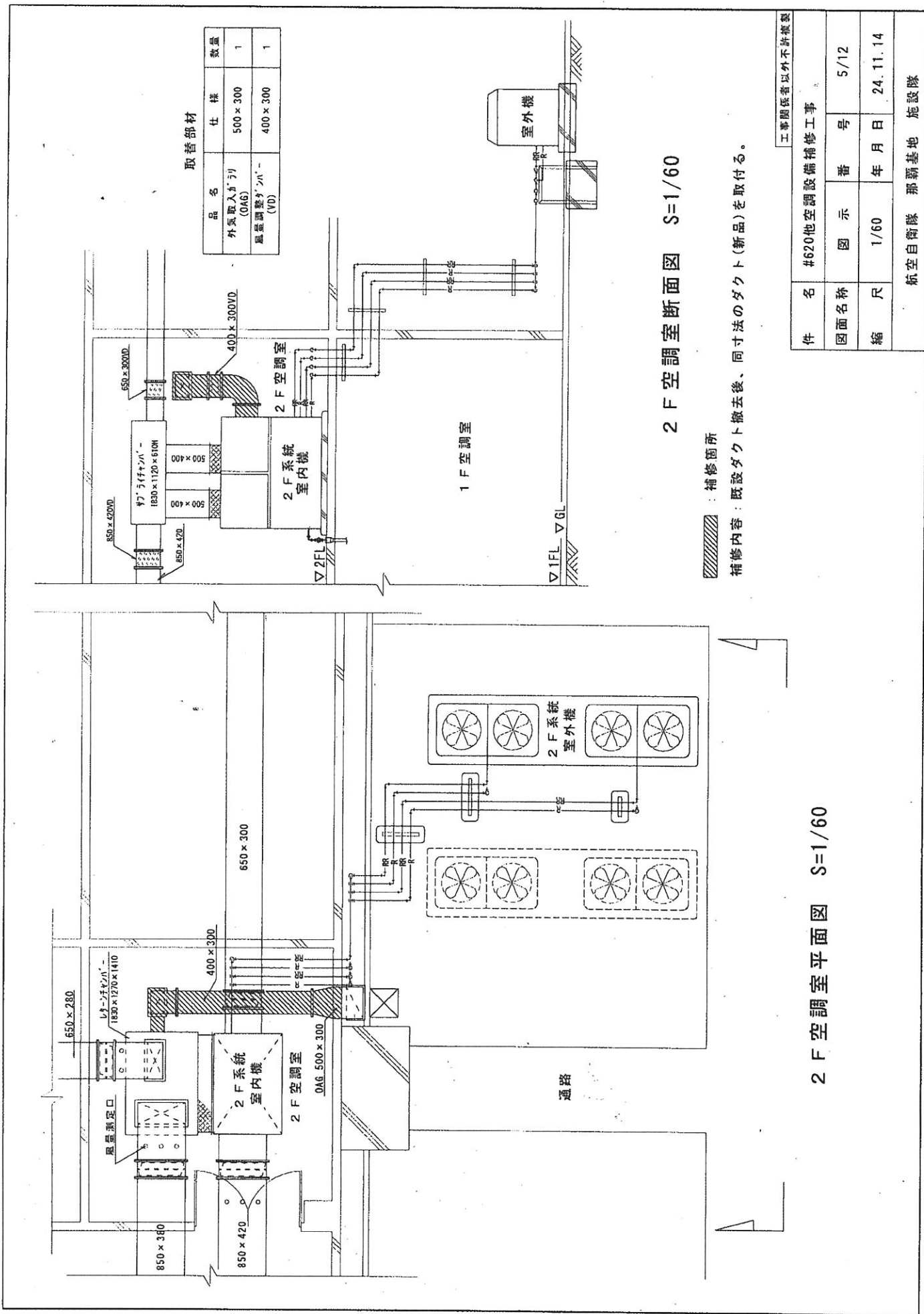
空調室ダクト補修
図面5/12参照



#620 2F

#620 2F 平面図 S=1/500

工事関係者以外不許複製				
件 名	#620地空調設備補修工事			
図面名称	#620 平面図	番 号	4/12	
縮 尺	1/500	年 月 日	24.11.14	
航空自衛隊 那覇基地 施設隊				



交換部品表 (#640 1号機系統)

製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン CRJ560P (室外機) × 2 台	1	クロスフィン熱交換器	219057A	2
	2	クロスフィン熱交換器	219057B	2
	3	逆止弁付パイプ・スリーブ	297130	2
	4	クロスフィン保護カバー	309881	4
	5	クロスフィン保護カバー	309888	4
	6	底フレーム	0594620	2
	7	クロスフィン固定板	0690364	8

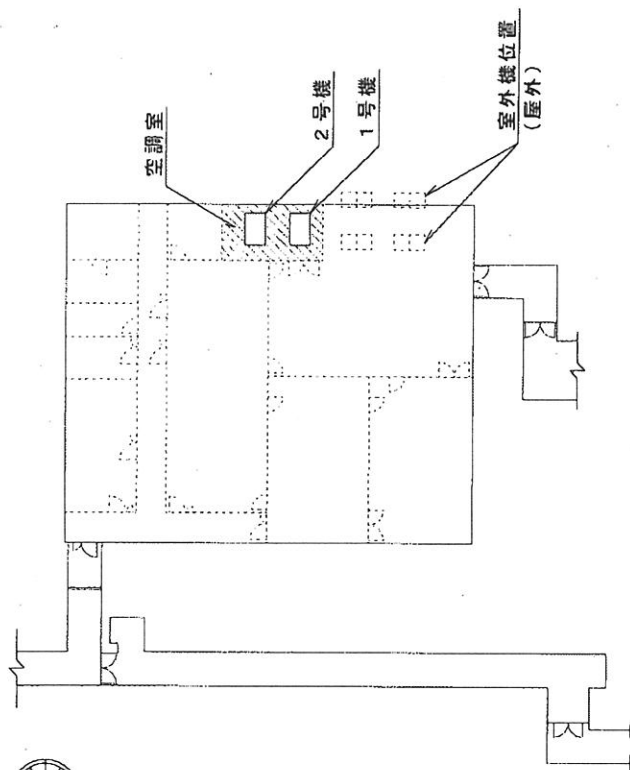
交換部品表 (#640 2号機系統)

製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン CRJ560P (室外機) × 2 台	1	クロスフィン熱交換器	219057A	2
	2	クロスフィン熱交換器	219057B	2
	3	逆止弁付パイプ・スリーブ	297130	2
	4	クロスフィン保護カバー	309881	4
	5	クロスフィン保護カバー	309888	4
	6	底フレーム	0594620	2
	7	クロスフィン固定板	0690364	8

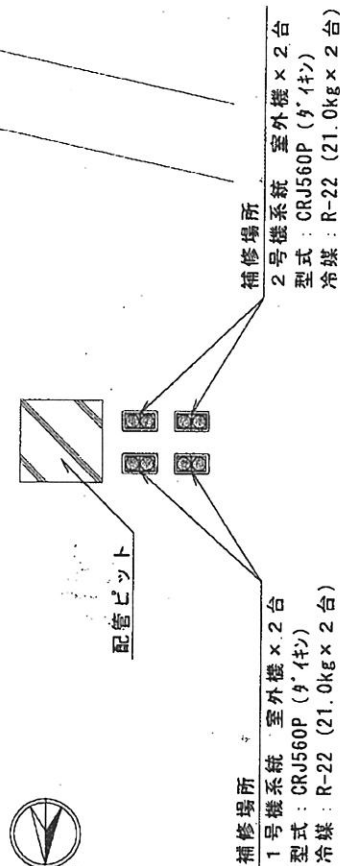
※交換部品及び数量は、1号機系統、2号機系統ともに同じ。
※熱交換器(フィン)は耐塩防錆処理を施すこと。

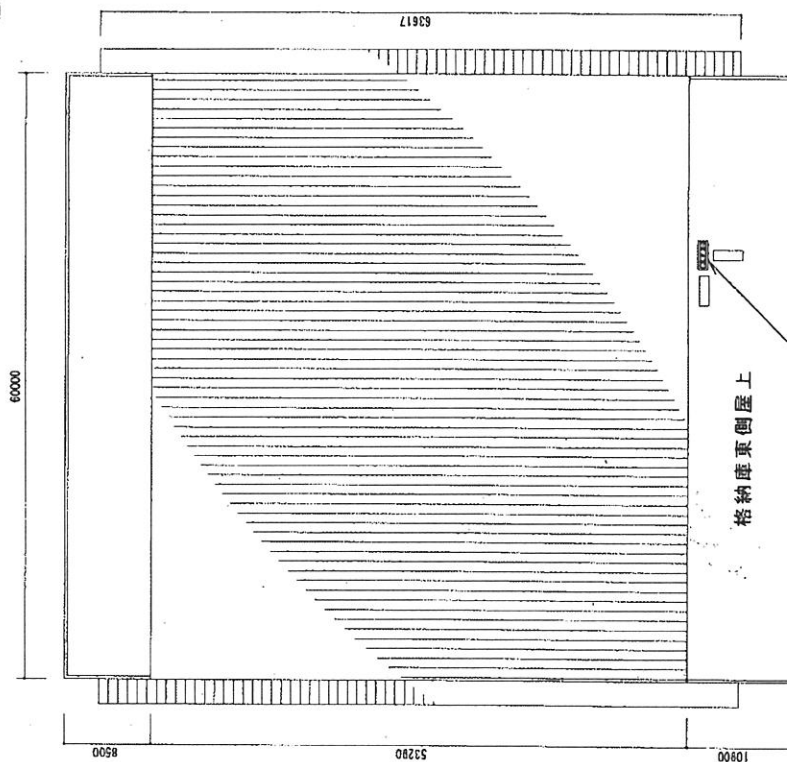
工事関係者以外不詳欄			
件名	#620他空調設備補修工事	番号	6/12
図面名称	#640 平面図	年月日	24.11.14
縮尺	図示	年月日	24.11.14
航空自衛隊 那覇基地 施設隊			

#640 屋外平面図 S=1/300



#640 B2F平面図 S=1/300





補修場所
ACR-I系統
型式：RSLYJ560KA (ﾀﾞｲｷﾝ)
冷媒：R-22 (31.0kg)

#75 平面図 S=1/500

補修箇所 (室外機)
ACR-I系統
型式：RSLYJ560KA (ﾀﾞｲｷﾝ)
冷媒：R-22 (31.0kg)



#75 立面図 S=1/500

※熱交換器(フィン)は耐塩防錆処理を施すこと。
※既設室外機は冷媒ガス漏れのため、フロン回収無しとする。

工事関係者以外不詳欄			
件名	#620他空調設備補修工事	図示番号	7/12
図面名称	図示	年	月
縮尺	1/5000	24	11
航空自衛隊 那覇基地 施設隊			

交換部品表 (#75 ACR-1系統) No. 26~No. 50

製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン RSLYJ560KA (室外機)	26	電磁弁コイル	0442983	2
	27	冷媒フィルタ	231501	4
	28	冷媒フィルタ	0398839	2
	29	逆止弁	0842754	2
	30	冷媒フィルタ	232005	1
	31	冷媒フィルタ	232025	1
	32	フランジパッキン	0132178	3
	33	プロペラファン	0695763	4
	34	プリント基板組立品(室外)	0909556	1
	35	プリント基板	0909587	1
	36	電磁開閉器(圧縮機用)	0561435	2
	37	電磁開閉器(圧縮機用)	0541291	1
	38	コンデンサ	0604356	2
	39	コンデンサ	0604387	2
	40	表示灯(乳白色)	0449782	1
	41	電源端子盤(カバー無)	0705677	1
	42	サーミスタ(吐出管用)	0159522	1
	43	サーミスタ(吸入管用)	0166241	1
	44	インバーター基板	0942654	1
	45	インバーター用電解コンデンサ	0653187	2
	46	DC-リアクトル	0942661	1
	47	中継端子基板	0199087	2
	48	電動弁コイルASSY	2116653	2
	49	EDM型電子膨張弁リフト線	0032108	1
	50	EDM型電子膨張弁リフト線	0038483	1

工事関係者以外不許複製

件名	#620地空調設備補修工事
図面名称	交換部品表 番 号 8/12
縮尺	年月日 24.11.14
航空自衛隊 那覇基地 施設隊	

交換部品表 (#75 ACR-1系統) No. 1~No. 25

製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン RSLYJ560KA (室外機)	1	圧縮機(全密閉スクロ-ル式)	0395544	2
	2	圧縮機(全密閉スクロ-ル式)	0932943	1
	3	防振ゴムブレ組立品	0031561	1 2
	4	六角ボルト	0214467	1 2
	5	防振ゴム用平座金	0214450	1 2
	6	圧縮機防音カバー(上)	0719544	3
	7	圧縮機ヘッドカバー	951067	3
	8	圧縮機防音カバー(穴無)	0398341	1
	9	圧縮機防音カバー(φ20穴有)	0398358	2
	10	クランケースヒータ	0377515	2
	11	クランケースヒータ	0175810	1
	12	クロスフィン熱交換器	0188133	2
	13	アキュムレータ組立品	0378291	1
	14	受液器組立品	0378316	1
	15	油分離器組立品	0378323	1
	16	サービスポート本体	0239947	1
	17	サービスポート仕切蓋	0038827	1
	18	バルブコア	266110	1
	19	四路切換弁本体	0840378	1
	20	電磁弁本体(コイル無)	297015	7
	21	電磁弁コイル	297116	3
	22	閉鎖弁(ガス側)	0030436	1
	23	閉鎖弁(液側)フレア接続	0059691	1
	24	フランジパッキン	0132224	1
	25	EDM型電子膨張弁本体	0031592	2

交換部品表 (#75 ACR-1系統) No. 76~No. 95

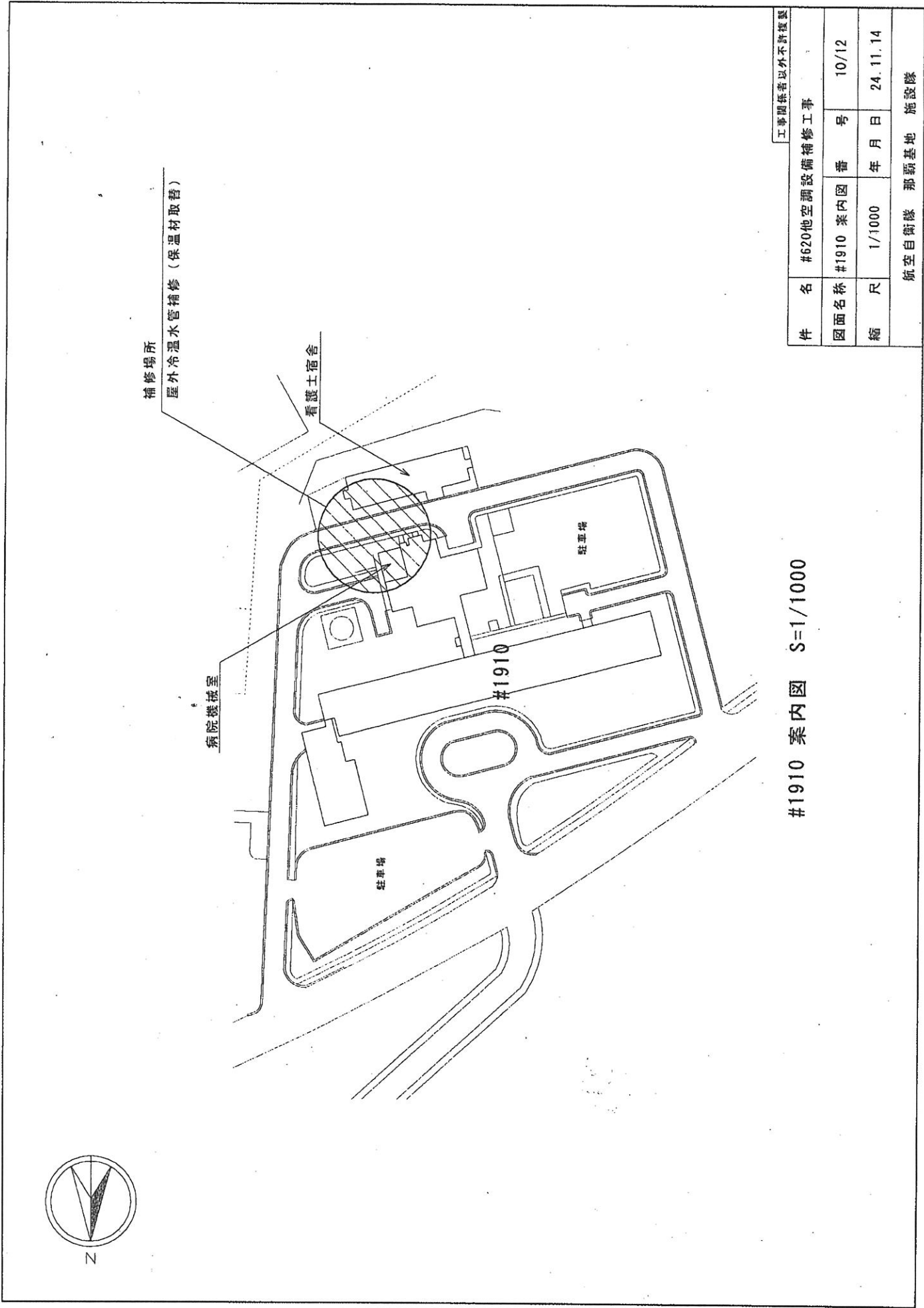
製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン RSLYJ560KA (室外機)	76	ファン電動機台	0192668	4
	77	底フレーム	0199171	1
	78	底フレーム	0199760	1
	79	サーミスタ固定金具	0211095	2
	80	貫通穴カバー (7411・リフト)	0219873	3
	81	シャフトカバー	0505884	4
	82	圧縮機取付板 (左中)	1015810	1
	83	圧縮機取付板 (右)	1349164	1
	84	アキュムレータ取付板	1015827	1
	85	熱交換結板	0571355	1
	86	バイパス防止板	0564643	1
	87	熱交換定板	0571348	1
	88	連絡配管クランプ板	0818263	1
	89	意匠銘板	0441500	1
	90	付属配管 (ガス側)	0379852	1
	91	ガラス管ヒューズ	0030652	1
	92	貫通穴カバー (7411・リフト)	0625694	1

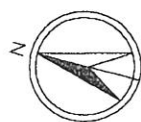
交換部品表 (#75 ACR-1系統) No. 51~No. 75

製造メーカー 及び型式等	No.	部品名称	規格 (部品番号)	数量
ダイキン RSLYJ560KA (室外機)	51	圧力センサ (高圧用)	0927150	1
	52	圧力センサ (低圧用)	0927143	1
	53	ファン電動機	0530176	1
	54	ファン電動機	0530183	2
	55	ファン電動機	0534921	1
	56	四路切換弁コイル	0526850	1
	57	ワイヤハーネス (P板-電源用)	0965323	1
	58	ワイヤハーネス (電源用)	0965330	1
	59	渡りアース線	0404556	1
	60	ワイヤハーネス (ファンモーター用)	0965385	1
	61	ラインフィルタ	0398396	1
	62	ワイヤハーネス (INV圧縮機用)	0965378	1
	63	前板 (上)	0199126	4
	64	前板 (下右)	0199140	3
	65	前板 (下)	0384544	1
	66	側板 (右)	0199164	1
	67	側板 (左)	0705754	1
	68	天板	0736051	4
	69	ファンカバー網	0633619	4
	70	クロスフィン保護網	0199119	4
	71	上部ステー	0207197	3
	72	支柱 (前)	0309884	2
	73	支柱 (中前)	0564009	1
	74	支柱 (後)	0309860	2
	75	支柱 (中後)	0564016	1

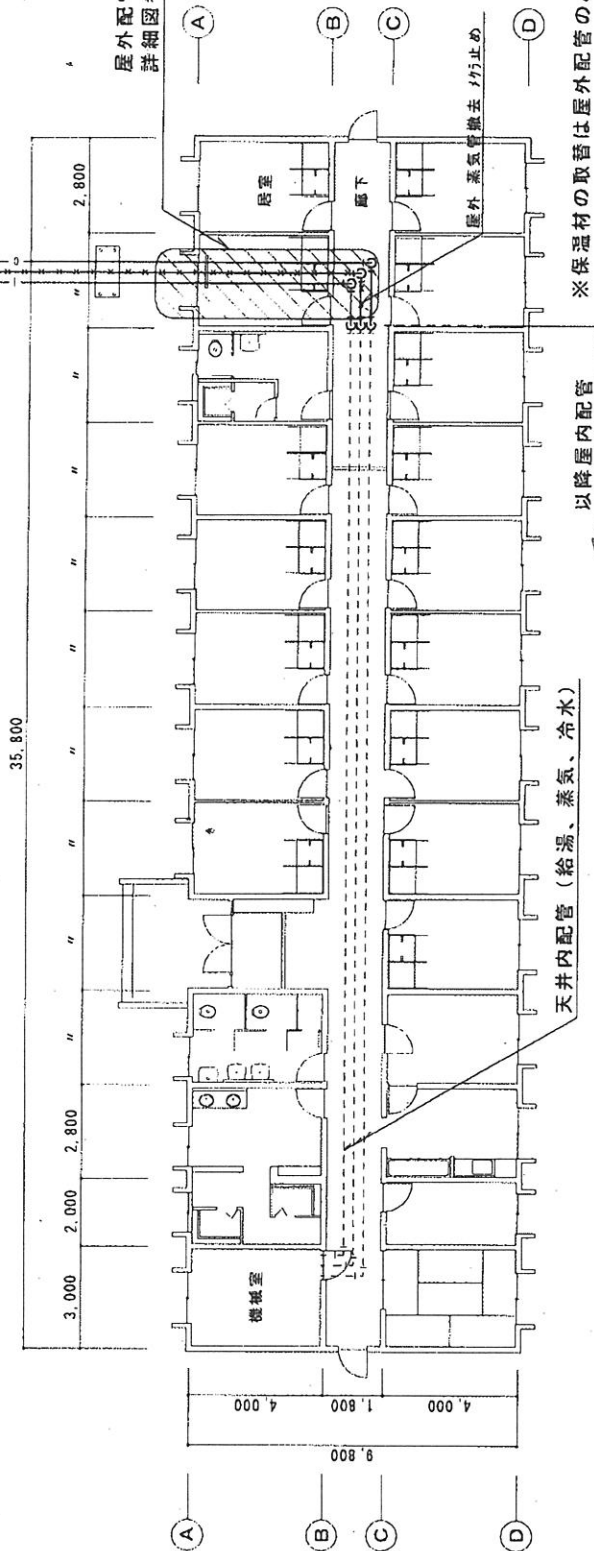
工事関係紙以外不許複製

件名	#620地空調設備補修工事
図面名称	交換部品表
縮尺	年月日
	9/12
	24.11.14
	航空自衛隊 那覇基地 施設隊

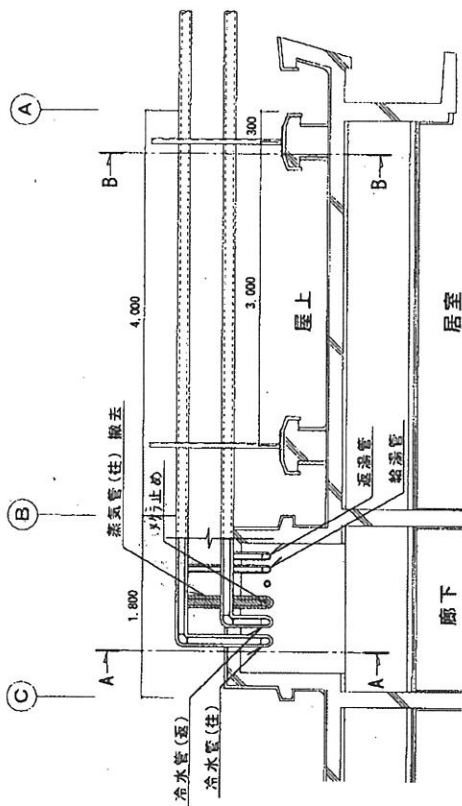




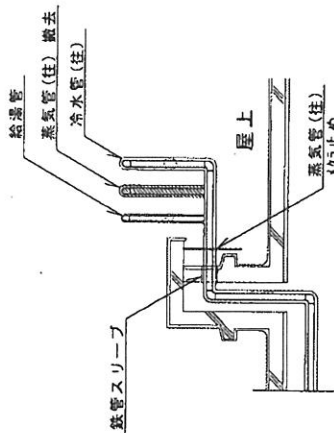
屋外配管
詳細図参照



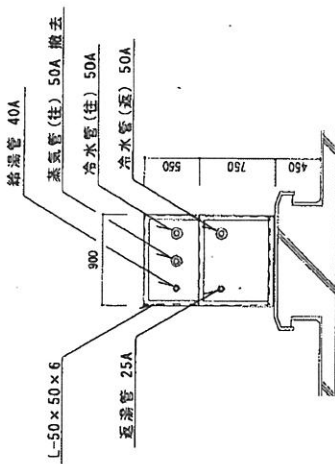
看護士宿舎 平面図 S=1/150



屋外配管詳細図 S=1/50



A-A断面図 S=1/50



B-B断面図 S=1/50

件名			#620地空調設備補修工事		工事関係者以外不許複製
図面名称	図示	番 号	11/12		
縮 尺	図示	年 月 日	24. 11. 14		
航空自衛隊 那覇基地 施設隊					

